



や住宅などが多くな  
り、また近隣の工場は  
当社位になってしま  
いました。やりづら  
い部分も有りますが、社員  
さんもこの場所は通  
勤しやすいという交通便  
の良さも有りますし、  
お客様にも来ていた  
だきやすいので、この  
に居るのを前提で考  
えながらやっていき  
たいと考えています。  
その上で、周りから

会社だと思ってもら  
えるような会社にし  
てはいけないと環境  
は気を使っています。  
印刷産業環境優良工  
場表彰「日本印刷業  
連合会奨励賞」(小規  
模事業所振興部門)を  
頂いたのもそうした  
ので大変喜ばしいこ  
とでありました。ま  
たこういった事を学  
ぶ機会を得たことで、  
環境に対して更に

たことはとても良  
かったです。その他  
には環境とは少し  
違いますが、地元  
の中学生の職場体  
験学習なども十数  
年やっています。今  
はお父さんやお母  
さんの仕事をし  
ている姿を見たこ  
とで、当社に来て  
体験して自宅に帰  
り何をしたらかと  
お父さんお母さん

の仕事の話を聞い  
たりする事も勉強  
になると思ひ、職  
場体験学習を受け  
入れてもらいます。  
少しは地元にも貢  
献することにもな  
ってほしいです。  
■最後に企業の代  
表者としての仕事  
の楽しさ、厳しさ  
について「楽しい  
ことしか無いと思  
うように考えてい  
ます。色々と決断  
と行動をしなければ

い事が多いですが、  
こころではないかと  
想像しながら、そ  
れに対して一つづ  
つ手を打っていか  
なくてはならない  
事もあると思います。  
先代が一生懸命や  
ってきた中で、創  
業して20年、30  
年とやってくるに  
は何か突き抜けて  
いないと事業は続  
きませんし、時に  
は虚勢を張っても  
やってこなければ  
いけないことも

有ったことと想像  
もつきます。私が  
会社に戻って15  
年位ですが、これ  
からの時代はより  
、企業は社会の公  
器だということに  
意識しなければ  
いけないと思ひな  
がら経営に関わ  
ってきまして、尖  
つていなければい  
けないことも理  
解できませんが、  
ここは良いけど、  
ここが駄目とい  
うことでは、会  
社を永

続させる観点から  
みるだけでは無い  
と思ひます。悪い  
ところは直しま  
さなくてはいけ  
ません。その駄目  
な部分をどうす  
れば良くなるか  
という事を考え  
ながら少しずつ  
丸に近づけてい  
くのが今の段階  
だと考えています。  
そしてまた尖る  
部分を作り、そ  
れを繰り返すこ  
とで徐々にその  
丸を大きく

していきたいと思  
います。対外的に  
も社員さん達から  
も、皆さんが、良  
い会社だよね。と  
言ってもらえ  
る会社にしてい  
きたいと思ひま  
す。そうした思  
いを持ちながら  
社員さんと一丸  
となり一つひ  
つとつと努力  
と変化のステ  
ップを歩んで  
いく事自体が  
私の「仕事の  
楽しさ」でも  
あります」。



スクリーン印刷機



スクリーン印刷機



スリッター



油圧型抜き機



製版機(前面に作業手順を表示)



作業環境を守る換気ダクト